



THE SERVICE CLUB TO THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB
THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO WEST
BAMBOO

6

No.496

2021年6月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 Jacob Kristensen (デンマーク)
主題 VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP
(価値観、エクステンション、リーダーシップ)
スローガン TRUST IN THE RIVER OF LIFE
(命の川を信じよう)
アジア太平洋地域会長 Daivid Lua (シンガポール)
主題 Make a difference (変化をもたらそう)
スローガン INSPIRE (奮い立たせよう)
西日本区理事 古田裕和(京都トゥービー)
主題 Let's do it now!
副題 2022に向け誇りを持ってAll is well
京都部部長 中村隆司(京都ウェル)
主題 「人生は一度きり」～出会いからすべてが始まる～

西日本区強調月間

評価と引継ぎ

自分自身の成長のため、クラブの発展のため、個人やクラブで立てた目標に対する評価の時間を必ず作りましょう。その時間を有意義な時間にすることが今後の成長や発展のためには不可欠です。
古田裕和理事(京都トゥービークラブ)

今月の聖句

悪い実を結ぶ良い木はなく、また、良い実を結ぶ悪い木はない。ルカによる福音書 第6章43節

<解説>

常に善良な人達の集まりからしか善良な行為は生まれません。そして、善良であり続ける努力によって私達に良い結果がもたらされます。

(担当主事 阿部和博)

第41代

会長主題

万能一心

～try one's best (最善を尽くす)～

会 長 佐治 幹生

副会長 福田 英生・塚本 勝己

書 記 安平 知史・林 茂

会 計 角谷 多喜治

感謝

会長 佐治 幹生



ウエストクラブの皆様！日頃のワイズ活動にご尽力頂き、感謝申し上げます。

気が付けば、ブリテン原稿の依頼が6月号と少しびっくりで御座います。

41期の会長をさせて頂き最後のブリテンになるのですね(汗)

この1年間を振り返ると、コロナ禍で、てんやわんやしていましたが、ウエストクラブとしては新しく地域奉仕で、成人式サポート・卒業式袴のサポート・EMCゴルフコンペ・We e k4wast(クリーンキャンペーン)の取り組み、各委員長をはじめメンバー皆さんのお陰で、これからのクラブの活動に非常に有意義な事業が出来た事に感謝致しております。そして、何より画期的な転換があったブリテン発行はクラブのみならず、京都部の各クラブにも影響があるくらいの電子配信やWEB/バンブーは素晴らしい柔軟性とアイディアで一新して頂きました。

「ワイズを知り友を知り自己を知る」ブリテンの制作テーマでしたが、これは人生においても置き換えられるテーマでもあると考えます。

色んな環境があり、それを知る事で学び己を知れる事もあるのではないのでしょうか？

私事では御座いますが、1年間会長職をさせて頂き、ワイズの事も以前より知れました。そして、メンバーの皆さんの事も知れました。そして自分自身がどうするべきか、何をするべきか？自分を見直し自分なりにではあります。万能一心で取り組みました。(まだ終わってはいませんが(笑))

若輩者では御座いますが、1年前より少し成長したような気も勝手にしています。

まさしくこれが、ワイズの醍醐味で切磋琢磨し、理解する事により絆も深まる事がワイズを楽しむと言う事を感じました。よく耳にする会長をすればわかる事も沢山ありましたが、楽しむ事はメンバー一人ひとり、歴が長い、短いに関係なく平等に権利と義務はあります。

これからも、メンバー全員で、ウエストクラブを盛り上げていければと考えておりますので、皆様、これからもよろしくお願い申し上げます。

2020年度ブリテン製作テーマ

「ワイズを知り友を知り自己を知る」

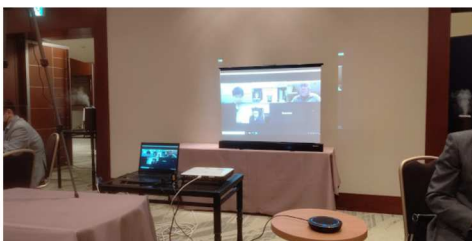


前回に引き続き、澤田ワイズご紹介の松下博司様をゲストに迎え、第二例会が開催されました。

今回のメインは『みなさんお久しぶり！ワイズ温泉にどっぷり浸かっていますか！』と題された森田ワイズによる講話。ワイズで活動する上で大切なことや心構え、ハマらないとわからないワイズ活動の良さ、そして、森田ワイズのワイズ活動に於ける一貫した姿勢と信念、それを支える人生訓・座右の銘など、“ワイズにどっぷりと

浸かるポイント”について、入会歴の浅いメンバーにもわかりやすい様、エピソードも交えて話していただきました。印象に残ったエピソードでの言葉は、「ワイズとは愛に基づく自己研鑽の場」であり、「奉仕とは己を無にした打算のない偉大な浪費、即ち愛なくしては果たせない。」という言葉です。

40分という短い時間でしたが、大変有意義な例会となりました。また改めて、今回は時間の許す限り“どっぷり”と話してもらいたく思います。



※最後に私事の余談で恐縮ですが、例会当日はノージャケットで申し訳ございませんでした。実は、道中で雨の中の水たまりに上着を落としてしまいました。

途方に暮れているところを、通りがかった見るからにヤン〇ー風の男性が近づいて来て、自分のハンカチで一緒に上着を拭いてくれ、更には私に『ありがとう』と声をかけて立去ろうとしたので、その理由を聞くと、『雨空で憂鬱な気分の中、イイ事できて気分が晴れたから。』だそうです。その言葉を聞いて、私も晴れやかな気分になり、ここでも小さな“愛”を感じた一瞬でした。

次期役員研修会が三条YMCAで行われました、冒頭福田次期会長からの挨拶から始まり、市橋内部書記の進行で手際よく進みました、福田次期会長から次期西日本区の方針、次期京都部方針が発表された後、福田期の方針を次期会長から発表されました、その後、次期各委員長からの方針発表そして会計の金澤さんから予算の発表がありました。予算づくりまで参加したことがなかったのでもた一つウェストのことを学びました。

まだまだコロナ禍であるため福田期前半は行事が少なくなっていることに少し寂しく感じましたが、今回初めての委員長さんもおられ新鮮な執行部に期待したいと思いました。いよいよ次期の始まりです次期は三役副会長として会長を支えていきたいと思っています。



Happy Birthday

渡邊 昌嗣(6/3) 佐治 幹生(6/3) 島田 博司(6/4)
山田 麻紀夫(6/7) 草野 功一(6/11) 林 芳美(6/11)
阿部 和美(6/13) 粉川 尚子(6/18)
中野 かおる(6/28) 塚本 勝己(6/30)

Happy Anniversary

吉川 忠・香絵(6/1)
島田 博司・由美子(6/2)
中川 由宇・裕子(6/7)



名言ひとこと

ブリテン委員長 森田 恵三

「希望は人を成功に導く信仰である。」

希望がなければ何事も成功するものではない」

ヘレンケラー
(光の天使・三重苦の聖女)

特別寄稿

【YMCAの誕生・自己変革・今後の歩み ～ワイズと共に～】

阿部和博

京都YMCA本部（学法・公財）事務局長
舞鶴YMCA国際福祉専門学校校長代理
京都ウエスト・京都みやび・北京都フロン
ティアワイズメンズクラブ担当主事



グラムを活動している地において実施していく、Think globally, Act locallyを实践する世界的ネットワーク組織なのです。YMCAから生まれたワイズメンズクラブもその発祥の歴史から同様のネットワークや運営形態を共有していますね。



～京都YMCAの存在意義とは～

京都YMCAは英語学校を最初の事業として始まり、その後予備校や水泳指導、キャンプ活動、専門学校など様々な事業を行ってきました。最近では保育園も新たに設置しました。それぞれのプログラムは当時の社会課題を解決する先駆的な公益事業でありましたが、そのマーケットには後に営利企業も参入してくることになり、YMCAとしての当初の目的は達成したとの判断で縮小、廃止したものも多く存在しています。

数年前から、全国のYMCAでは改めて「YMCAの存在意義」「YMCAの担うべき役割」を議論し、YMCAブランドを再構築することになり、ポジティブネットのある豊かな社会づくりのため、「みつかる。つながる。よくなっていく。」をブランドコンセプトとしてYMCA運動を展開しております。

京都YMCAでも「少子高齢化に伴う様々な社会課題解決」に焦点を定めて事業再編をしています。子育て・子育て支援として保育園や学童保育の展開や、生活クオリティの向上を目指し、高齢者向けの介護予防プログラムの実施、専門学校での介護職人材の養成やこの先必要不可欠な外国人材の養成を行っています。また、地方と都市の格差を是正すべく舞鶴市との協働により舞鶴YMCAを拠点とした地域の活性化にも取り組んでいます。

～YMCAの活動に不可欠なもの～

そのような公益的な活動を進めているYMCAにとって財政的支援と人的支援は欠かせません。公益法人として活動をするためには多くの皆様からの活動継続のための寄付金が必要となります。また、その活動もYMCAの職員だけではなく多くのボランティアやワイズメンバーのよう

～YMCAの誕生～

みなさん、バスケットボールはYMCAが開発したスポーツだをご存じでしたか？

ウエストクラブの入会歴の浅いメンバーの方に改めてYMCAについてお伝えしたいと思います。また、ベテランメンバーの方も最近のYMCAのブランドリニューアルと京都YMCAの変化についても知っていただければと思います。Young Men's Christian Associationの頭文字を取ったYMCAは1844年に英国のロンドンで誕生しました。産業革命のただなかで、労働に従事する青年たちの孤立感や疲労を、友となる者を見出すことによって改善したいとの願いと祈りからスタートしました。この人間としての生き方、生活改善などの社会課題にチャレンジしていく運動は瞬く間にヨーロッパ中に広がり、今や世界120の国と地域に6500万人のメンバーを抱え、Spirit, Mind, Body（心と体と精神）の調和のとれた青少年育成を中心にさまざまな活動を行っています。

そのような中、室内でできる楽しいスポーツレクリエーションとしてアメリカのYMCAで開発したのがバスケットボールです。実は日本で初めてバスケットボールチームができたのが京都YMCAでした。これを記念して日本初のバスケットボールチーム発足からちょうど100年目に当たる2014年、京都YMCA三条会館の北西角に京都府バスケットボール協会によりモニュメントが建立されました。ぜひ、今一度立ち止まってご覧ください。

YMCAはこのようにその時代に必要とされる様々なプロ

な運営に携わっていただけるポリシーボランティア（維持会員）の存在がどうしても必要なのです。ワイズとYMCAが車の両輪となって共に京都地域の課題に取り組むことで地域社会がよくなり、平和で健康な生活が営まれていくことになります。正に地域を支えるリーダーとなる必要があります。

YMCAは「すべてのひとをひとつにしてください」というヨハネによる福音書にある聖句を世界共通の不变ミッションとしてその時代と地域において必要とされる事業に変化、発展させていくことに常にチャレンジしていております。

～京都YMCAの課題と今後の歩み “ワイズと共に”～

そのような京都YMCAですが、大きな運営課題が3つあります。

第1は事業の変化に伴う事業スタッフの専門化の加速です。保育園には保育士が、専門学校には専門分野に精通した教員が、スポーツ指導には専門のトレーナーを必ず要します。事業に携わるスタッフがYMCA運動を担うというミッションをどこまで意識した指導ができるのが課題です。そして、会員の皆さんからのご意見も専門分野ゆえに必ずしもその通りに反映しづらいということも起こっています。

第2は運動の担い手スタッフの不足です。YMCAの運動を次へつなぎ、運動と事業のバランスを取っていく職員の働きはYMCAの継続には最も重要です。これまでの職員の働く風習と現在の働き方改革の職務ギャップも大きく、新しい時代にあったYMCA職員の育成が必要となっています。その難しさからワイズ京都部に属する18クラブの担当主事をベテラン職員5人で担っているという状況です。

第3に全国YMCAの協働と京都YMCA個別の働きのバランスをいかにとるかです。ワイズメンズクラブも同様に部や区の動きに協調しながらも各クラブの独自の活動が最も重要です。YMCAにおいても全国協働するなかで京都としてのアイデンティティや主体性をいかに保っていくか、これらのバランス感覚が非常に難しいところです。このような問題を抱えながらも京都YMCAは次の時代に向けて自己変革しながら一歩一歩進んでいかなければなりません。その歩みはワイズメンバーの皆さんのようなYMCA会員と共になければなりません。YMCAとワイズ、相互理解を深め、共通の目的である「地域に必要不可欠な団体になる」ために協働していきたいと思います。これらも良きパートナーとしてご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



ブリテン委員長 森田 恵三

東西日本区共にEMCは会員増強委員会として規定されていますが、国際においてはEとMCはそれぞれに独立した事業委員会としています。

辞典に依ればMembershipとは一員たること・会員資格・会員数・会員とあり、Conservationとは保存・自然(資源)保護となっていますが、ワイズではMは会員増強、Cは意識高揚・維持啓発・維持養育と定義しています。

先に「ワイズの小窓12月号」にて「EMCとは簡単に言えばいい仲間を増やすこと」とであると話しましたが、つまるところ、新しいクラブを創ることも併せて新会員を増やし、質を高めることにも努力して、ワイズダムの発展を目指そうということなのです。

まず、Eによる会員獲得とMによる会員増強についての違いを取って言うならば、Eの場合は、誘う言葉として「無から有を生む喜びや感動を共にしませんか」と言えるぐらいの違いでしょう。

新会員獲得にあたってのやり取りを見てみましょう。

「ワイズメンズクラブって知ってる?」「うん、ポテト売ってるんでしょう」との話ぐらいで、先ずほとんどが「いや何のこと?」と聞き返されることでしょう。ここがチャンス。この時とばかりにワイズの宣伝をしてみてください。しかし、奉仕、奉仕と真正面に唱える愚かさ避けましょう。

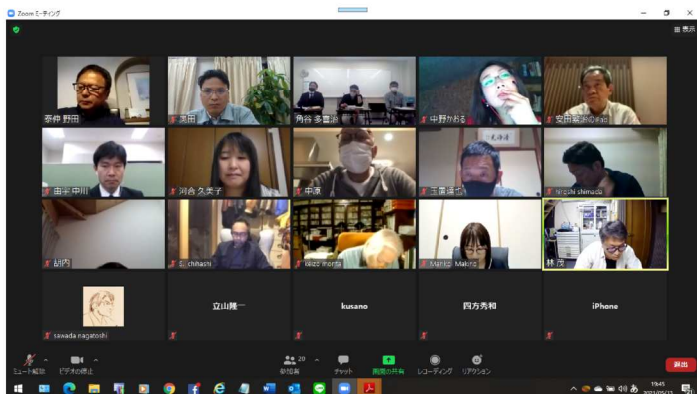
そして中途半端にはしないで、ゆっくり話せる時にタイミングよく誘ってみる事です。ワイズ理解がまだ十分でないときは、その点を断ったうえで、自分自身の体験談とこれまで見聞してきた先輩ワイズの行動や思考を織り交ぜながら、良き友が出来て自己の人間向上につながりつつあることを、熱意をもって語ってみてください。誰しも興味ある話であり、誘ってくれる人の生き生きとした喜びの表情が窺われ、自分のことを真剣に思って誘ってくれているのだなーと感じられた時にこそ、初めて好奇心をそそられるものなのです。

「友人知人を得て、自己研修に役立つところは別にワイズに限らないでしょう」との反問があった時には「ワイズは決して宗教団体ではないけれど、人間として最も大切な愛、つまり人への思いやりや感謝と喜びに満たされ、自然と奉仕の心が生まれ出て、結局は奉仕されているのは自分の方だと気付かされる。そのような楽しく不思議な人生道場で、私は愛に基づく自己研鑽の場と思っているんです」と答えてみてください。

それから紹介するにあたって大事な点は、常に人材を求める心を持ち続けていること。そして、基本的に真面目な人を誘うことです。何故なら入会後に求められる例会等の出欠返事、時間厳守など、ほんの小さな基本的義務さえ果たせない人では困ることになるからです。新会員がワイズ温泉にどっぷり浸かる第一歩は、このところを確実に履行することから始まるのです。
(以下次号)

第一例会兼役員会（三条YMCA）

5/13（木）
ブリテン委員



5月 佐治期 オープン役員会（第一例会/通算889回）
ハイブリッド方式議事録

報告事項

1 4/18（日）「京都！綺麗やわあ大作戦」ウエストクリーンキャンペーン報告 表記日時において、木屋町五条から四条にかけて行われた。的場京都部CS主査にもご参加いただき、総勢22名の参加で4名1組で清掃が行われた。その模様は国際会長ニュースにも掲載されるということで、地域奉仕に対するモチベーションもさらにあがった。 代理報告 安平書記 野田泰伸委員
2 4/22（木）Yサ例会報告 京都東急ホテルにて阿部YMCA担当主事よりYMCAの現状・歴史・組織の詳細・活動内容・今後目指すもの等、ご講でまらう良い機会になったのではないかと。澤田Y'sゲスト松下氏参加（EMCゴルフにも参加）河合Yサ委員長
3 淡路 新玉ねぎファンド報告 神戸ポートクラブよりのファンド企画 ウェスト63箱購入。5月15日出荷し、17日に桂Y'sの会社に届く。到着次第連絡するので、速やかに購入者は引き取りに出向くこと。 安平書記、佐治会長
4 5/22（土）ウエスト次期役員研修会について 表記日時にて15時よりスタート。次期三役・事業委員長は参加をお願いします。コロナの影響で懇親会は中止。ZOOMを併用したハイブリッド方式採用かは検討中 福田次期副会長
5 5/27（木）通常例会について 東急ホテルにて18時半スタート、20時終了に変更予定。開催日の社会情勢を見ながら、今後変更もあるとのこと、案内連絡あり。例会内容は森田Y'sによる講演&勉強会。乞うご期待。 立山DR委員長
6 6/19（土）引継例会について この時期ですが、着々と水面下で企画は進んでおり、塚本委員長より連絡があれば、惜しみない協力をお願いしますとのこと。PT委員長は面白い企画しかできないので、ご期待ください。 塚本PT委員長
7 各事業委員会より 各委員長よりお知らせとお願いの報告があった。 各事業委員長
8 その他 特になし

協議事項

ウエスト企画「YMCA・ワイズソングCD」作成について

前回の役員会でメンバーより様々なご意見をいただき、三役内での認識の違いなどもあり、もう一度CD作成に関して一から白紙に戻して検討委員会を立ち上げ、その中でクラブとしての討論の場を持ちたいので、委員会の立ち上げを承認してもらいたいとの会長・三役からの提案があった。その提案に対して以下の意見があった。

- ①検討委員会（PT委員会）そのものを立ち上げるということは、CD作成ありきと受け止められたので容認できかねる。特に検討委員会を立ち上げるのではなく、役員会・例会にてメンバー間での話し合いの場を持つことを望む。
- ②今までに期首に予算組していない事業に対して、事業を行った前歴がなかったと認識している。すでに出来上がっているような事業を容認できかねる。
- ③会長がこの事業をやりたいとの思いがあり、三役が賛同しそれに向かって協力しているのだからメンバーは達成に向け、建設的に考えるべきだ。
- ④とても良い企画だと思うので、このコロナ禍の中、ファンドどうこうではなくCDをウエストの資金で製作し、各クラブに無償で配布するのも良い企画ではないか。
- ⑤もう少し具体的な資料が欲しい。たとえばデモテープなど。具体的なイメージがわからない。

このような意見を踏まえ、最終的に安平書記より検討委員会立ち上げの承認の議論をする前に、総会議案（WEB採決）として、和紗でワイズソング、YMCAソングを制作するを総会議案とする事になった。その際、三役にて欠席メンバーに向けての説明する資料を作成する。 佐治 会長

他クラブ関係

パレスクラブ50周年記念例会延期について 林書記から延期に関する報告があった。 林書記

YMCA関係

リトセンチャリティゴルフ 結果報告 別紙お礼状、結果順位表、チャリティ募金金額集計表参照佐治会長より、参加人数も京都部の中で上位、募金金額も上位ということで大変誇らしく、感謝しかないとの言葉 佐治会長

京都部関係

1 4/23（金）京都部次期 EMC事業懇談会 参加報告 福田次期会長より参加報告。牧野京都部国際・交流主査より補足報告があった。 福田副会長
2 4/26（月）京都部次期Yサ・ユース事業懇談会 参加報告 福田次期会長より参加報告。牧野京都部国際・交流主査より補足報告があった。 福田副会長
3 京都部活動報告 両名より、京都部活動報告があった。 牧野国際・交流主査/島田直前部長

その他

1 次期ロースターの確認 次期ロースターの確認願いが林外部書記よりあった 林書記
2 国際会長ニュース 5月号 ウェストクラブの成人式支援の掲載について 林CS委員長は都合により欠席だったが、コメントが代理で発表された。林CS委員長 代理報告 安平書記
3 5/1（土） KYB(関西ワイズビジネス交流会)参加報告 塚本・河合・森田・島田参加 中西部 茨木クラブの掛谷Y'sと清水Y'sによる 今こそ「コロナ」に打ち勝とう！助成金&融資情報 活用セミナー開催。大変ためになったとの報告。 塚本副会長
4 6/4（金）前夜祭 6/5（土）6/6（日）第24回 西日本区大会の登録状況について 林書記より登録に関する報告があった。 林書記
5 ワイズ将来構想特別委員会 活動報告 森田ワイズより、活動報告があった。 森田 委員長



動画インタビュー番組『WEBバンブー』6月号

41期のブリテン企画動画インタビュー番組『WEBバンブー』！

6月配信は・・・株式会社ハウスクエスト

代表取締役 塚本 勝己 41期副会長

仕事のことから人生のヒントまで、様々な内容に溢れています。

是非御視聴お願いします！

再生はこちらから

<https://youtu.be/ggFkIHw3q44>



YMCAニュース6月号(2021年5月20日作成)

サマーキャンプ・サマープログラム受付

今年も夏休み中の子ども達のためのキャンプとスイミング・体操のサマープログラムを実施します。

お申込は以下の通りです。ぜひ、ご参加ください。

お申込み開始：Y M C A 会員および2021年度プログラム参加の方 6月10日（木）～

上記以外の方：6月15日（火）～

お申込み専用サイト：下のQRコードからWebにアクセスのうえ、お申込みください。



お問合せ 京都YMCAウエルネスセンター

(Tel) 075-255-4709

2021年6月スケジュール

3日	木	三役会	19:00	三条 Y
5～6日		西日本区大会		ウェスティン都
10日	木	第一例会・役員会	19:00	三条 Y
19日	木	第二例会	18:00	東急ホテル

メンバー数		第一例会(役員会)		第二例会		ニコニコ	ファンド
会 員	38名	メ ン	22名	メ ン	28名	前月累計 102,000円	前月累計 599,562円
広義・功労	5名	広義・功労	2名	広義・功労	2名	第二例会 14,000円	5月) 円
特別メネット	1名	メネット	名	メネット	名	累 計 116,000円	合計 599,562円
合 計	44名	コメット	名	コメット	名	豪雨震災募金	
		ゲ ス ト	名	ゲ ス ト	1名	前月累計	0円
4月出席率86%		ビ ジ タ ー	名	ビ ジ タ ー	名	3月	0円
メイクアップ含む		合 計	24名	合 計	31名	合 計	0円
5月出席率83%							